

岐阜県職員倫理憲章 吉城高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり岐阜県立吉城高等学校実行計画を定めます。

令和5年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰でも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 「岐阜県教育委員会事務局職員等倫理規程」を遵守し行動します。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応するとともに、関係機関との連携を密にし、協力して対処に当たります。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底、再利用の促進や両面・縮小コピーの積極的な活用などにより、事務経費についても一層の縮減を図ります。
- 管理職員による組織のマネジメントを強化し、職員に時間管理の重要性を徹底するとともに、職員間における仕事量の均一化や事務の効率化の促進等により、時間外勤務の縮減に努めます。
- 私費会計についても保護者負担の軽減に努めます。
- 学校評議員など第三者による評価を活用し、学校教育の改善を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に積極的に参加して、専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 新聞やインターネットなどから、国の動向や他県の先進事例等について積極的に情報収集を行い、迅速かつ効果的な学校運営に役立てます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な対応や情報伝達を図れるよう、学校内及び関係機関との緊急連絡網を整備し、年1回以上の情報伝達訓練を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、不祥事等危機を察知し上司への迅速な状況報告と適切な対応により、問題を未然に防ぎます。
- 校内の安全点検については毎月点検・日常点検・定期点検（年2回）をそれぞれ実施するほか、避難・消火訓練を年1回実施し、災害・事故等の未然防止に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により速やかに全職員と関係機関に情報伝達を行い、情報収集・分析や緊急対応の実施に当たります。
- 危機管理広報事案については、関係機関と連携を図りながら、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。
- 問題が発生した原因の究明や、再発防止策の構築に当たっては、多目的・多角的に検討し、対応します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎月開催する企画委員会や職員会議、月・木曜日に開催する朝会において情報伝達を図るとともに、日々発生する情報は職員室の掲示板等を利用して、迅速な情報伝達を図ります。
- 伝達された情報について、上司が指示的に扱うのではなく、自由な議論ができる職場づくりを目指します。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員に対して、地域活動等（地元自治会、ボランティア活動など）への参加を奨励するとともに、教育活動（授業・生徒会活動・部活動・YCKプロジェクト）においても、積極的なボランティア活動を実施します。
- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバッグの持参等、地域においても環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 情報発信に当たっては、本校のホームページや校誌など、多様な広報媒体を効率的に活用します。
- 本校のホームページ等に寄せられた意見については、解決に向けて迅速に取り組む体制をとります。特に、生徒、保護者、近隣の住民からの情報については、迅速・適正に対応します。
- 生徒、保護者、地域住民等からの意見、提言を積極的に聴取し、次年度以降の学校運営等に役立てます。